

## リニア中央新幹線神奈川県駅設置による経済波及効果等について

掲載日：2012年4月2日



県では、平成23年度に、リニア中央新幹線神奈川県駅設置による経済波及効果等について調査し、以下のとおり、推計結果をとりまとめました。

### 1. 利用者への効果(2045年・大阪開業時)

- (1) 駅利用者数(橋本駅)……約1,370万人/年
- (2) 利用者便益額(時間短縮効果等)……約250億円/年

### 2. 経済波及効果

(1) リニア中央新幹線神奈川県区間の建設による効果(建設期間(10年)の累計額)

- ア. リニアの建設投資額(用地・補償費除く)……約8,400億円
- (内訳): 駅、トンネル(シールド、山岳)、立坑、車両基地、駅周辺整備

イ. 地域内生産額の増加額

- ・関東地域……約1兆7,000億円
- ・県内地域……約2,800億円

(2) リニア中央新幹線の供用による効果(2045年・大阪開業時)

ア. 操業効果: 地域内の従業者数が増加し、事業所等の生産活動が活性化することによる効果

(ア) 従業者数の増加

- ・関東地域……約23,000人/年
- ・県内地域……約12,000人/年

(イ) 地域内生産額の増加額

- ・関東地域……約7,800億円/年
- ・県内地域……約3,200億円/年

イ. 消費効果: 観光や出張を目的とする旅行者が増加し、この地域での消費支出が拡大することによる効果

- (ア) 観光客等の増加……約115万人/年
- (イ) 観光客等の増加に伴う効果……約120億円/年

※上記における神奈川県駅の停車本数は、5本/時間を想定した数値。

このページに関するお問い合わせ先

県土整備局 環境共生都市部 交通企画課

県土整備局 環境共生都市部 交通企画課への問い合わせフォーム

リニア中央新幹線グループ

電話 045-210-6185